

●シルバー産業新聞 2020年6月10日号 掲載記事

全2300事業所で導入されているクラウド型介護ソフト。各居宅サービス、施設・居住系など19サービスのほか、介護予防・日常生活支援総合事業やサービス付き高齢者向け住宅などにも対応している。最大の特長は、月額システム利用料無料など、シンニングコストを抑えた価格設定。例えば、特養や老健、特定施設などの場合、導入費用は64万1800円(税抜、以下同)だが、2年目以降の費用はサポート料込みで年間14万1800円。訪問介護や通所介護な

求などが行なえ
シングルで使いやすい
画面設計や iPad
専用の介護記録アプリ
(居宅介護支援、訪問
介護は除く)など機能
も充実。一気通貫での
業務改善を図るために
他社システムとの連携
も積極的に行なう。コ
ニカルノルタQOLソ



見守りセンサーなど他社システムとの連携も進める



シンプルでわかりやすい画面設計

どは導入費用9万1800円、2年目以降の年間費用はサポート料込みで8万1800円。長く使うほどコスト削減に繋がるという。さらにサポートや国保運へのインターネット伝送機能を外す場合は、サービス種別に限りらず年間事務手数料9800円のみの負担に抑えることができる。

法改正、報酬改定時も無料でバージョンアップ対応を行う。使用端末制限なく、事業所内で何台でも使われる。それぞれの端末からの計画

リューションズが提供する見守りシステムのほか、ナースコール、バイタル計測機器など、5月現在で4社のシステムと連携。異なるシステム間でもデータのやり取りができることで、転記業務などの負担を削減する。

のほか、介護記録や連絡帳で役立つ「写真共有機能」やユーティケア施設向けの「24時間リズムシート」など、導入事業者のニーズを聞き取り、適宜システムに反映していく。